

2020 年 04 月 14 日（火）【外為 L a b】松田哲

タイトル：【新型コロナウイルス問題は、避けて通れない】

相変わらず、新型コロナウイルスの感染拡大が、大きな話題になっています。

外国為替市場も、世界中で広がる新型コロナウイルスの問題を無視する訳には行きません。

+++++

日本国内の情勢を見ると、「緊急事態宣言」が発令されてからも、政府と、対象地域（7 都府県）の対応が不明瞭で、国民（地域住民）は、どうすればよいのか、戸惑うことが多い、と感じます。

特に、政府と東京都知事の対応の違いに、右往左往する場面が目立ちます。

対象地域（7 都府県）の居酒屋の経営者は、特に、困っているだろう、と同情を禁じえません。

居酒屋の営業時間が、夜 8 時までで、特に、お酒の提供は、夜 7 時まででは、事実上、営業停止に近い、と考えます。

営業停止を要請すると、その損失を補償する必要があるため、損失補償を避けるために、夜 8 時までの営業を認めているのだろう、と推察（邪推）します。

+++++

もちろん、新型コロナウイルスが、原因であり、その初期対応に甘さがあったとはいえ、世界中に感染が拡大した事実を見れば、感染症の拡大が、誰の責任だと、追及する問題ではない、と考えます。

極論を言えば、世界中の人類が、新型コロナウイルスと戦う必要がある、と考えます。

+++++

しかし、今回の日本の対応を見ると、特定の業種にだけ、過大な負担を強いる政策であり、不公平に思えてなりません。

別な言い方をすれば、大企業は、さまざまな意味で、休業の補償を得ていますが、個人や、中小企業には、補償もなく、負担だけを強いられている、と感じます。

政府が、経済を重視していることは、理解しますが、もう少し、弱者を救済する方策に配慮すべきだ、と感じてなりません。

+++++

(2020 年 04 月 14 日東京時間 15 : 00 記述)